



2学期のスタート

夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校にもどってきました。
 夏休み期間中のさまざまな経験を通して、子どもたちは、またひとまわり大きく成長したと思います。



2学期には、1学期にそれぞれの学年・クラスで身につけてきたことをもう一度確かめ合いながら、日々の学習や宿泊行事などの学校行事を通して、仲間とともにそれぞれの力をさらに高めていって欲しいと思います。

保護者並びに地域の皆様には、2学期も引き続き学校教育活動へのさらなるご支援とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。



～ 生活のリズムをととのえよう ～

夏休み期間中は夜に寝る時間や朝起きる時間が遅くなったり、テレビやスマホを見る時間、ゲームをする時間が長くなったり、少し生活リズムが乱れてしまった人もいないでしょうか。



2学期がはじまり、まだまだ暑さも厳しい中、学習やさまざまな学校行事を、楽しく実り多いものにしていくためには、何よりも体のコンディションをととのえることが大切です。そして、このことは熱中症の予防にもつながります。

『早寝・早起き・朝ごはん』の習慣を、今一度しっかりととのえましょう。

◇ 防災への意識を高める

7月28日に熊本県地方で大きな地震がありました。被災された皆様方に、あらためて心よりお見舞い申し上げます。

9月1日は「防災の日」です。今から100年ほど前の1923年9月1日に起きた関東大震災は、死者・行方不明者が10万人を超える大災害でした。また1995年には阪神淡路大震災、2011年には東日本大震災が発生し、いずれも甚大な被害となりました。

「大東市学校園防災マニュアル」では、児童の登校後に「震度5弱」以上の地震が発生した場合には、原則として保護者の方に来校いただき、児童を引き渡すこととなります。そのような状況を想定し、6月には授業参観終了後に、災害時を想定した保護者への児童引き渡し訓練を実施しました。普段から時おりご家庭でも、連絡や避難について話題にしていいただければと思います。

